

さわやかちば県民プラザ主催事業等実施報告

実施日	令和7年11月27日(木)		
事業名	学校卒業後における障害者の学びの支援事業 「障害者の学び」研修会		
趣 旨	市町村行政職員や公民館等の社会教育施設職員を対象とする学校卒業後の障害者の学び研修会を開催することで、「学校卒業後における障害者の学びの支援事業」の成果や課題を共有し、県内に障害者の学びの場の普及を図る。		
会 場	さわやかちば県民プラザ 大研修室		
対 象	市町村生涯学習・社会教育・福祉担当課職員、公民館等の社会教育施設職員、県内特別支援学校教職員等		
申込方法	当所ホームページ詳細ページ内「Web 申込」又は二次元コードから申し込む。		
募集定員	60名程度	募集期間	令和7年10月21日から令和7年11月20日
参加者数	17名 受講者15名 ファシリテーター 2名	参加費用	無料
講師 等	富津市中央公民館 平野 和行 氏(令和6年度講座実施担当者) 東庄町公民館 仁科沙也佳 氏(令和7年度講座実施担当者)		
実施内容	<p>日程：</p> <p>(1) 開会 午後1時30分～午後1時35分 主催者挨拶</p> <p>(2) 研修 午後1時35分～午後4時</p> <p>① 社会教育施設への普及について 「令和3年度からの実践報告」 さわやかちば県民プラザ 事業振興課</p> <p>② 発表 「障害のある方を対象とした講座を開催して」</p>    <p style="text-align: center;">富津市中央公民館 平野 和行 氏 「パラトーク＆みんなで パラスポーツ体験！」</p> <p style="text-align: center;">東庄町公民館 仁科 沙也佳 氏 「ハーバリウム教室」</p>		

	<p>③ グループワーク 「障害のある方もない方も一緒に参加できる講座を考えよう」</p>  <p>ファシリテーター及び コーディネーター</p> <p>グループワークの 様子①</p> <p>グループワークの 様子②</p> <p>(3) 閉会 午後4時</p>
参加者 アンケート	<p>【満足度100%】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業報告について <ul style="list-style-type: none"> ・本事業の4つの柱がよく分かりました。 ・学校卒業後充実した生活を送るために余暇の充実は大切だと思っています。地域での活動に参加できるよう公民館等公の場が身近になるよう学校現場でも伝えていきたいと思いました。 ・障害者に向けたPRについて様々な団体と話し合うことがポイントであることが分かり、今後に役立てていきたいと思いました。 ○事例発表について <ul style="list-style-type: none"> ・実際に実施した方から直接お話を伺うことができ、来年度の参考になりました。 ・各市町村の良さがよく出ていました。 ○グループワークについて <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の多様な意見を知ることができて良かったです。 ・少人数で各自が意見を述べることができ、良かったと感じました。 ○本研修会について <ul style="list-style-type: none"> ・発表や話し合いを通して障害者対象の講座の知識を深めることができました。 ・公民館以外の生涯学習に関わる方と交流ができて良かったです。 ・良い環境の中研修を受けることができました。 ・実際に取り組まれた事例発表がとても良かったです。
担当者の 所感	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業の趣旨である『「学校卒業後における障害者の学びの支援事業」の成果や課題を共有し、県内に障害者の学びの場の普及を図る』については「令和3年度からの実践報告」、「事例発表」により共有できたと考える。また、事例発表の発表者からも講座実施の実体験に基づきお話しいただけたことで、受講者の障害者の学びの場の普及への理解が深まったと考える。 ・グループワークについては、事例発表者がファシリテーターになったことで、発表内容や実施経験を踏まえてワークが進められ、円滑かつ有意義なものとなった。

【課題・今後の方針】

- ・昨年度、今年度と2年間グループワーク主体の研修会としたが、次年度の研修会の内容については、コーディネーターの助言を踏まえ検討していきたい。
- ・今年度の受講者が17名と定員の3割に満たなかった。参加した受講者からは好意的な意見を多数いただいているので、広報周知の仕方について改めて見直していく必要があると感じた。